

北東アジア動向分析

●中国(東北三省)

東北三省の経済成長率、全国平均値から乖離

2018年上半期の中国東北三省の実質域内総生産成長率は、遼寧省が前年同期比5.6%増、吉林省は同2.5%増、黒龍江省が同5.5%増である。名目の域内総生産額は、遼寧省が1兆1383.3億元、吉林省が6299.1億元、黒龍江省が6240.6億元である。遼寧省が2016年に記録した負値の成長率から徐々に回復基調に戻っている一方で、吉林省は経済成長率の減速が確認され、三省全ての値において同期間の全国平均値(6.8%の増加)を下回った。

工業生産の動向を示す、一定規模以上工業企業(本業の売り上げ2000万元以上)の上半期の付加価値生産額は三省ともに生産額が公表されず、増加率は遼寧省が前年同期比10.3%の増加、黒龍江省は同3.9%の増加である。吉林省については、成長率についても値が公表されていない。

投資動向を示す固定資産投資総額の2018年上半期の指標は、遼寧省が前年同期比12.1%増加の3539.1億元、吉林省が変化率の未公表されており、同1.5%の減少である。黒龍江省は数値が公表されていない。固定資産投資も遼寧省が全国平均並みの高い変化率を記録し、経済の回復基調を印象付ける値であるものの、吉林省については、域内総生産成長率同様、成長の停滞を示している。

上半期の消費の動向を表す社会消費

品小売総額の指標は、遼寧省では前年同期比7.9%増加の6903.5億元、吉林省は同5.2%増の3614.6億元である。消費の数値については、黒龍江省のデータが公開されていない。また、遼寧省では2017年上半期の消費の伸び率が1.6%と大きく低下していたが、消費の面からも遼寧省経済の回復基調が見て取れる。

貿易統計のデータについて、統計局公表値が元建に統一されていることから、ここでは、公表されている元建値を2018年6月末為替レートによりドル建てに計算しなおして掲載した。なお、為替レート公表値は外貨管理局のものを使用した。遼寧省の貿易総額は537.2億ドルであり、そのうち輸出は232.5億ドル、輸入は304.7億ドルである。吉林省は貿易総額が98.8億ドルであり、そのうち輸出が23.6億ドル、輸入が75.2億ドルである。黒龍江省は貿易総額が116.0億ドル、輸出が20.0億ドルで、輸入が96.0億ドルである。三省いずれも輸入超過であることを示しており、経済成長に対して外貨収入が貢献していないことになる。

消費者物価を表す指標である居民消費価格の2018年上半期の指数は、前年同期比2.8%上昇、吉林省が同1.9%の上昇、黒龍江省は2.2%の上昇を示しており、吉林省、黒龍江省経済は安定的な物価の推移を示していることがわかる。

遼寧省経済復調の兆しと吉林省経済の減速

遼寧省経済2018年上半期の東北三省経済を概観すると、遼寧省と吉林省で

明暗が分かれた。複数の指標において、遼寧省経済は昨年同期の数値と比べて回復基調にあることが示されている。2017年上半期との比較では、実質付加価値生産成長率が2.1%から5.6%へと、工業生産成長率が▲4.3%から10.3%へ、固定資産投資成長が▲31.4%から12.1%へ、消費成長率が1.6%から7.9%へとそれぞれ改善している。このことから2017年上半期は実質経済成長率こそ正値を回復していたものの、その構成内容は依然として改善していなかったものが、2018年の上半期は多くの指標に改善がみられる。これと対照的なのが吉林省である。国内経済の状況を示す付加価値生産、投資と消費のいずれにおいても、2017年上半期の指標から2018年上半期の指標にかけて、値の低下が示されている。特に固定資産投資は、当該地域における将来の投資増加の期待を示す指標であり、この値が負値であることは、将来にわたって需要増が見込めないことを示唆している。また、東北三省と他地域との関係を見ると、近年実質付加価値生産成長率の変動係数は上昇傾向にあり、経済成長の高低がより顕著になっていることを示している。今回対象にした2018年上半期の実質付加価値生産成長率の値をみると、東北三省はいずれも全国の値から差が開いていることを示しており、他地域と比べた東北三省経済の改善も急務であると考えられる。

ERINA 調査研究部研究員
南川高範

		2015年				2016年				2017年				2018年上半期			
		中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江
経済成長率(実質)	%	6.9	3.0	6.5	5.7	6.7	▲2.5	6.9	6.1	6.9	4.2	5.3	6.4	6.8	5.6	2.5	5.5
工業生産伸び率(付加価値額)	%	5.9	▲4.8	5.3	0.4	6.0	▲15.2	6.3	2.0	6.4	4.4	5.5	2.7	6.7	10.3	-	3.9
固定資産投資伸び率(名目)	%	10.0	▲27.8	12.0	3.1	7.9	▲63.5	10.1	5.5	7.0	0.1	1.4	6.2	6.0	12.1	▲1.5	-
社会消費品小売額伸び率(名目)	%	10.7	7.7	9.3	8.9	10.4	4.9	9.9	10.0	10.2	2.9	7.5	8.3	9.4	7.9	5.2	-
輸出入収支	億ドル	5,945.0	55.9	▲96.3	▲49.3	5,099.6	▲3.9	▲662.1	▲64.5	4,225.4	▲96.5	▲96.8	▲85.3	1,396.5	▲72.2	▲51.6	▲76.0
輸出伸び率	%	▲2.8	▲13.5	▲19.5	▲53.7	▲6.1	▲15.3	▲3.0	▲37.2	7.9	4.3	5.5	2.0	12.8	3.7	6.5	▲20.0
輸入伸び率	%	▲14.1	▲18.1	▲30.7	-	3.1	▲4.0	6.0	▲11.4	15.9	25.4	▲1.0	18.9	19.9	7.8	2.1	51.2

(注)前年同期比。

工業生産は、一定規模以上の工業企業のみを対象とする。2011年1月には、一定規模以上の工業企業の最低基準をこれまでの本業の年間売上高500万元から2,000万元に引き上げた。

2011年1月以降、固定資産投資は500万元以上の投資プロジェクトを統計の対象とするが、農家を含まない。

2018年上半期の東北三省に関する貿易データは、公表値が元建であったことから、輸出、輸入の伸び率は公表されている元建数値の伸び率、貿易収支は、元建貿易収支の数値を外貨管理局公表の2018年6月末の為替レート(6.617)によりドル建てに修正したものである。

(出所)中国国家统计局、遼寧省統計局、吉林省統計局、黒龍江省統計局及び商務部と遼寧日報、黒龍江日報、黒龍江省政府、中国税関公表の資料より作成